

平成26年6月4日  
学校教育政策課  
義務教育課

## 平成26年度全国学力・学習調査における福井県独自の調査分析結果について

### 1 趣旨

中学3年生および小学6年生の学習上の課題の解決に向けた対策を講じるとともに、中学1・2年生および小学1年生から5年生の授業改善につなげるため、福井県では、教育研究所を中心に学力向上センターとして独自の調査分析を早期に実施した。

今後、分析結果や指導改善事例を基に、1学期中に授業改善を進める。

### 2 調査の概要

- 全国学力・学習状況調査の結果から、各学年500を抽出し独自に集計・分析

### 3 分析結果にみる本県児童・生徒の学習上の主な強化項目

- (1) 小学校国語 図表やグラフ、文章などから必要な情報を読み取り、それらを整理し、まとめて書いたり、意見を述べたりすること等  
(小学国語B1三、B2二、B3三等)
- (2) 小学校算数 「比」や「割合」を活用して操作方法を繰り返すことや「量感」が不足していること等(小学算数B3(1)・(3)、B5(3)等)
- (3) 中学校国語 古典を読み味わう経験が不足していることや、資料から適切な情報を得て、伝えたい事実を明確に伝わるように書いたり要旨を捉えること等(中学国語B1三、B2一・三、3三等)
- (4) 中学校数学 相対度数や関数などの定義や概念について理解していること等  
(中学数学B4(2)、B5(2)等)

### 4 今後の活用と更なる分析

#### (1) 分析に基づく指導改善

- 分析結果を基に教科ごとの授業改善方法について協議を行い、改善指導事例を作成(指導主事等研究協議会で実施)(6月9日)
- 分析結果・改善指導事例を基に、各学校において指導改善を実施(6~7月)

#### (2) 全国学力・学習状況調査結果や県学力調査との関連分析の継続的実施と新しい授業方法の開発

- 8月に公表される全国学力・学習状況調査の比較分析や県学力調査結果との関連分析を基に、教育研究所員や学校の教員が、継続して本県独自の新しい教育を開発・実践

平成 26 年度全国学力・学習状況調査における

福井県独自の調査分析結果について（速報）

平成 26 年 6 月 4 日（水）

福井県学力向上センター

## 小学校国語

### 1 平均正答率が高い項目（主なもの）

【分析①】学年別漢字配当表に示されている漢字を概ね正しく読んだり書いたりすること

〔バックデータ〕

正答率が高い 全6題中4題が80%以上の正答率

- ・A 1二 (1)さら(書く) 正答率 99.6 %
- ・A 1一 (1)標識(読む) 正答率 91.2 %
- ・A 1一 (2)街灯(読む) 正答率 87.0 %
- ・A 1二 (3)よぼう(書く) 正答率 83.8 %

H20 福井県正答率 72.5 %

【分析②】文や文章の構成を理解し、適切な表現にして書くこと

〔バックデータ〕

全国で課題である問題

- ・A 6一 「～たり～たり」という表現に直して書く) 正答率 75.6 %
- ・A 6二 (文の意味のつながりを捉え、適切なものを選択する) 正答率 88.4 %

関連する問題

- ・H24A 7 福井県正答率 58.8 %

## 2 強化すべき項目（主なもの）

【分析①】分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けながらまとめて書くこと

### 〔原因〕

- ・必要な情報を取り出し、関連付けて文章にする力が不足している。
  - ・複数のテキストを比べながら読む力が不足している。
  - ・複数の内容を一文にまとめたり、「例えば」という言葉を使って具体的な事例を示したりして、条件に合わせて文章を書く力が不足している。

## [バックデータ]

## 全国で課題が見られた問題

- ・B 2 二 正答率 25.8 %
    - ・二つの条件をどちらも満たしていない 39.8 %
      - 例 例え水場や食べ物を探すことができる。また、においの違いで仲間を見つけることができる。調べていくうちに・・・
        - ⇒二文のままで、「例え」がない
    - ・二つの条件のうち、一つしか満たしていない。 22.4 %
      - 例 食べ物を探すことができるし、仲間を見つけることができる。調べていくうちに
        - ⇒二文を一文にできるが、「例え」を適切に使えない
  - ・関連する問題 H25B 2 三 福井県正答率 21.7 %

これは新傾向の問題でもある

- ・科学に関する本の利用について取り上げられたのは初めて

【分析②】他者の発言を引用し、立場を明確にして、質問や意見を述べること

### 〔原因〕

- ・文章から「引用」する力が不足している。
  - ・正確に複写する力が不足している。

## 【バックデータ】

## 全国で課題が見られた問題

- ・B 1三 正答率 26.4 %
    - ・「引用」なので一字一句正確に記述を抜き出さないといけないが、自分で要約してしまうような誤答が見られる。
  - ・関連する問題 H24B 2二 福井県正答率 62.7 %

これは新傾向の問題でもある

- ・「調べたことやまとめたことについて、討論などをする」という言語活動例が取り上げられたのは初めて

【分析③】 二つの詩を比べて読み、自分の考えを書くこと

## [原因]

- ・共通点や相違点を取り上げることはできるが、自分の考えをまとめていない。
  - ・問題の問い合わせに書かれていることと、条件に書かれていることの両方を満たす文章が書けていない。
  - ・書く問題が増えたため、時間が足りなかった。

## [バックデータ]

## 新傾向の問題 B 3三

- ・二つの詩を比べて読むことを取り上げたのは、初めて

・正答率 21.4 %

- ・主な誤答 「指定された言葉を使用する」という条件は満たしているが、「共通点や相違点を取り上げ、自分の考えを書く」という条件を満たしていない。 40.6 %

例 まどみちおさんの二つの詩を読んで考えたことは、まどみちをさんはたんぽぼが好きではないかというところと、たんぽぼはこんなにすごいんだよと教えてくれていることです。

⇒指定された「まどみちお」「たんぽぽ」は使っているが、詩の内容や表現の仕方などについて共通点や違う点を取り上げていない。

・無答率 17.0 %

(質問紙より テスト時間が足りなかつた 45.9 %)

【分析④】 故事成語の意味と使い方を理解すること

[原因]

- ・故事成語自体を知らない。
  - ・日常生活の中で、故事成語を聞いたり使ったりしていない。

## [バックデータ]

新傾向の問題

- ・故事成語の意味と使い方について理解することを取り上げたのは初めて

・正答率 A 2一(五十歩百歩)	56.6 %
A 2二(百聞は一見にしかず)	49.5 %

#### 【分析⑤】 情景描写の効果を捉えること

## 〔原因〕

- ・情景描写により登場人物の心情を暗示的に表現できることへの理解が低い。

## 【バックデータ】

### 【パララク】正答率が低い問題

・正答率 A 3 65.1 %

・関連する問題 74.6 % H24A 6

## 小学校算数

### 1. 平均正答率が高い項目（主なもの）

#### 【分析①】整数と小数の計算をすること

〔バックデータ〕

全国で課題とされた A1(3)  $9 - 0.8$  の正答率が良好（93.0%）である。

過去の出題における類似問題

H22	8 - 0.5	福井	87.0%	全国	83.4%
H20	6 + 0.5	福井	88.7%	全国	83.1%

#### 【分析②】四則混合の計算をすること

〔バックデータ〕

全国で課題とされた A1(5)  $100 - 20 \times 4$  の正答率が良好（94.4%）である。

過去の出題における類似問題

H22	$50 + 150 \times 2$	福井	80.3%	全国	65.9%
-----	---------------------	----	-------	----	-------

## 2 強化すべきこと（主な項目）

【分析①】基準量を設定して（設定されて）他と比較すること

[原因] • 「比」または「割合」を「実際の量」と混用する。  
• 「基準量」と「比較量」との区別が明確にできない。  
    (「～あたり」という用語の理解が不十分。)  
• 「1より小さい比の値」に対する理解不足。  
    (自然数値の比における「長くなっているから掛ける」「短くなっているから割る」という単純な認識にとどまっている。)

## 【バックデータ】

全国で課題がみられたと指摘され、福井県においても課題がある問題。

- ・ A 2 (1) 「比」と「実際の量」を混用した誤答が 14. 8 %  
[80の1. 2倍を求める計算を  $80 + 0.2$  とする誤答]
  - (2) 「1より小さい比の値」に対する理解不足である誤答が 19. 8 %  
[80の0. 4倍を求める計算を  $80 \div 0.4$  とする誤答]
  - ・ A 4 (2) 「基準量」と「比較量」を逆にした誤答が 18. 6 %  
[8m<sup>2</sup>の部屋に16人いるときに、1m<sup>2</sup>あたりの人数を求める式を  $8 \div 16$  とする誤答]
  - ・ B 5 (2) 「比」と「実際の量」を混用した誤答が 29 %  
[基準量を1. 5倍した図を選ぶべきところを、  
1. 5cmもしくは0. 5cmだけ長くした図を選択するという誤答]
  - (3) 「比」の意味がわかつていない誤答が 13. 8 %  
[ $140 \times 0.1 \times 1.5$  とすべきところを  
 $140 \times 1.5$  としたり、 $140 \div (1 - 0.1)$  とする誤答]

【分析②】式の意味を考えて、式を操作すること

[原因] 計算の操作の持つ意味を理解して計算していない。

## 【バックデータ】

全国で課題がみられたと指摘され、福井県においても課題がある問題。

- B 1 (2) 例示された計算の意図を読み取れず、題意に沿わない式変形を行う誤答が 23.8%  
[37×3=111であることをもとにして 37×24=888であることを説明するべきところを  
37×3×8から37×12×2や37×3×2  
37×4×6から37×12×2とする誤答]

### 【分析③】基本的な操作を正確に繰り返すこと

- [原因] • 操作の回数が増えることにより、ミスを誘発する。  
• 問題全体を見通して、計算できない。

#### 【バックデータ】

全国で課題がみられたと指摘され、福井県においても課題がある問題。

- B5 (3) 140cmの10%を算出することはできるが、その結果である14cmを1.5倍するところでミスした誤答が28.0%  
140cmを0.1×1.5倍すればよいという見通しが立てられない。

正答率が低かった問題。

- B3 (1) 正答率37.6%であった。  
昼食時間の割り振りを昨年の結果から変更する問題。  
減法と加法、2つの計算を段階を追って計算しようとしてミスを犯したと思われる誤答が32.6%

### 【分析④】数値の妥当性を正しく判断すること

- [原因] • 選択した式を計算して確かめようとしない。  
• 計算の結果を、問題に照らし合わせて、妥当性を検証しない。

#### 【バックデータ】

全国で課題がみられたと指摘され、福井県においても課題がある問題。

- A2 (1) 80+0.2を選択したのち、計算を行わない。  
すなわち、結果の80.2に対して妥当性を検証していない。
- (2) 80÷0.4を選択したのち、計算を行わない。  
すなわち、結果の200に対して妥当性を検証していない。
- B3 (3) 40人のクラスの給食におけるスープの総量を100Lや9/10Lと誤解し、その誤解が現実的でないことに疑いを持たない。
- B5 (2) 1.5cmや0.5cmを加えた図では、明らかに1.5倍に見えないことに注意を払わない。
- (3) 「箸」の長さを求める問題で、答えが210cmや2.1cmとなっても、現実に即していないことに気づかない。

## 中学校国語

### 1 平均正答率が高い項目（主なもの）

#### 【分析①】言語について知識・理解が身に付いていること

##### 〔バックデータ〕――

- ・ A[8]二3（漢字を読む「新記録に~~載る~~」の正答率(97.8%)が高い。  
→文脈に即して漢字を正しく読むことができる。
- ・ A[8]三イ（適切な語句を選択する「先のことは分からぬが、とりあえず準備だけはしておこう」の正答率(97.7%)が高い。  
→語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができる。
- ・ A[8]三キ（適切な語句を選択する「忙しい兄は休日にのびのびと羽を伸ばす」の正答率(95.1%)が高い。  
→語句の意味を理解し、文脈の中で使うことができる。
- ・ A[8]三オ（適切な敬語を選択する「お客様、私が構内をご案内します」の正答率(94.7%)が高い。  
→敬語を理解し、文脈の中で使うことができる。

#### 【分析②】書くことや読むことに関する基礎的な知識・理解が身に付いていること

##### 〔バックデータ〕――

- ・ A[2]一（主人公の気持ちの変化にふさわしい空の描写として適切なものを選択する）の正答率(93.3%)が高い。  
→心情が効果的に伝わるような描写の工夫について理解している。
- ・ A[4]一（ウェブページの頭として適切なものを選択する）の正答率(94.6%)が高い。  
→書くために集めた材料を分類するなどして整理することができる。
- ・ A[3]一（主人公が“素通りできなくなる”理由として適切なものを選択する）の正答率(95.0%)が高い。  
→登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解している。

## 2 強化すべき項目（主なもの）

### 【分析①】古典の魅力や価値を感じ、古典に親しむ態度を身につけること

【原因】 古典指導において、いわゆる「定番教材」の「教科書掲載部分」を詳細に読み取ることに偏りがちであり、古典落語などの伝統芸能も含めた様々な種類の古典を読み、味わう経験が不足していたことに原因があると考えられる。

#### 【バックデータ】――

##### 〔全国で課題、新傾向の問題〕

B [3]三 (落語の演じ方を選択し、なぜそのように演じるのかを、本文を根拠に殿様の気持ちを想像して書く)

- ・正答率… 21.0%
- ・主な誤答 「殿様の気持ちを想像して適切に書けていない（類型5）」 18.9%

→ 話の展開、登場人物の人物像や心情の変化などをもとに場面を想像することができない。

→ 「落語」を素材とした出題は初めて。「落語」そのものへの理解、また、「殿様」の生活や庶民との関係性をはじめとした江戸時代の生活・文化についての理解が不足していることが考えられる。

### 【分析②】 意図、ねらいなどをもって文章の構成や表現を工夫すること、また、作者や話し手の意図、ねらいや、それを伝えるための工夫などを捉えること

【原因】 複数の条件に合わせて書く経験、また、書いた後に自分の不足部分等を検討する経験が少なかったことに原因があると考えられる。

#### 【バックデータ】――

B [1]三 (ノートを基に、標語から伝わってくる（メッセージ）と（表現の工夫とその効果）を書く)

- ・正答率… 33.3%
- ・主な誤答 … 「標語で用いられている表現の工夫とその工夫に応じた効果を適切に書けていない（類型2）」… 29.7%

※ 「表現の工夫」か「効果」のどちらかしか書いていなかったものが多い。

・「心のアンテナ」という比喩  
・五七五のリズム  
・体言止め 等

・分かりやすく伝える  
・印象に残る  
・覚えやすく親しみがもてる 等

- 例
- ・標語全体が五七五でできているのがよい。また、比喩が使われているのもよい。  
→ 「表現の工夫」は書かれているが、その「効果」が書かれていない。
  - ・たくさんの工夫がされているので、読み手の心に印象深く残ると思います。  
→ 「表現の工夫」が具体的に書かれていない。

→ 文章の構成や表現の仕方などについて、根拠を明確にして自分の考えを書くことができない。

【分析③】 資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書くこと

[原因] 必要な部分の情報を正確に読み取れていないと考えられる。

## 【バックデータ】

(全国で課題) B2三 (氷の中に浸すと切手がきれいにはがすことができる理由を書く)

- ・正答率… 35.8%
  - ・主な誤答… 「切手をはがすことができる理由を適切に書けていないもの（類型4）」… 53.0%

例　・アンカー効果がなくなったので、切手の接着剤が液体になったから。  
→原因と結果を逆に捉えて書いている。

- 切手は元々液体からできており、きれいにはがれ落ちるのはアンカー効果があるから。→明らかに読み誤っている。

正答例 切手を水に浸することで、固体となっていたのりが液体となり、アンカー効果がなくなるから

→文章や資料から必要な情報を取り出すことができない。

【分析④】 複数の資料を関連させて読み、要旨を捉えること

[原因] 複数の資料を関連させ、多角的な視点で読み取る経験が不足していると考えられる。

## 【バックデータ】

B  2 — (本とインターネットの内容を比較したときの説明として適切なものを選択する)

- ・正答率… 35.8%

資料と選択肢の、どの部分とどの部分が対応しているのかを捉えることができなかつたものと思われる。

→複数の資料を比較して読み、それぞれの要旨を捉えて関連づけることができない。

## 中学校数学

### 1 平均正答率が高い項目（主なもの）

#### 【分析①】 反比例の性質を理解すること

[バックデータ] —————

〈県の課題〉・A 10 (2) 正答率 85.2 %

平成20度 同一問題 正答率 67.3 %

反比例の性質の理解については、継続的に県の課題となっていたが、反比例の性質についての正しい記述を指摘することは定着がみられる。

#### 【分析②】 証明の根拠となる合同条件を理解することや証明の構想や方針を立てること

[バックデータ] —————

〈新傾向〉・A 7 正答率 80.4 %

証明の中で用いる合同条件を正しく指摘することは定着している。

〈新傾向・全国の課題〉・A 8 正答率 79.6 %

証明の方針を立てるために着目するべき図形を正しく指摘することは定着している。

## 2 強化すべき項目（主なもの）

【分析①】図形の移動をイメージしたり、付加された条件に合わせて自分で図を書き直して考えたりすること

### [原因]

最初から条件に合う図を与えてしまったり、十分に考えさせる前に図を見せてしまったりする指導を行っている。

## 【バックデータ】

- B 4 (2) 正答率 34.5 % 無答率 16.1 %

付加された条件に合わせて自分で図を書き直して考え、角度を求めることができない。

- A 4 (3) 正答率 48.6 %

ある点を中心として回転移動することをイメージすることができない。

図形の見た目だけで大きさの等しい角を選んだ誤答が多い。

### 〈全国の課題〉

- A 4 (2) 正答率 57.1 %

作図の結果、一般的な三角形で成り立つことからを正しく捉えることができない。

示されている図形の見た目だけで判断してしまう誤答が多い。

【分析②】確率の意味についての理解や、確率を根拠として判断の理由を説明すること

[原因]

確率を求めるについてパターン化された問題を解くことの指導に重点が置かれている。

## 【バックデータ】

## 〈全国の課題・新傾向〉

- B 5 (2) 正答率 43.7 %

やや複雑な樹形図を利用して確率を求め、それを根拠として判断の理由を説明することができない。

### 〈全国の課題〉

- A 1.4 (2) 正答率 76.9 %

単に確率を求めるだけの問題については、定着がみられる。

### 【分析③】相対度数や関数などの定義や概念を本質的に理解していること

#### [原因]

ドリル学習や反復練習に重きが置かれ、よさや便利さを実感させる指導が少ない。

#### 【バックデータ】

##### 〈全国・県の課題〉

- A 9 正答率 47.0 % 無答率 7.6 %

関数の意味が理解できておらず、「何が何の関数である」という関係を表すことができない。「料金は重量の関数である」と答えるべきところ、「重量は料金の関数である」と逆に答えた誤答が多い。

- A 13 (1) 正答率 55.0 % 無答率 7.4 %

度数を答えたり階級値を答えたりした誤答があり、相対度数の意味が十分に理解できていない。

- A 13 (2) 正答率 60.0 %

中央値の意味が十分に理解できておらず、ヒストグラムにおいて中央値が含まれる階級を正しく指摘することができない。ヒストグラムの幅の中央を中心値と誤った誤答が多い。

- A 6 (3) 正答率 53.0 %

多角形の内角の和を求める公式において、 $(n - 2)$  が何を意味するかが理解できていない。

- A 6 (1) 正答率 68.5 %

長さの等しい部分を表した等式の意味を、正しく理解することができない。

##### 〈県の課題〉

- A 2 (1) 正答率 51.5 %

文字や記号を用いて表すことの有用性や、以上、以下の用語の意味を正しく理解できていない。

設問別調査結果 [国語A: 主として知識]  
速報値

## 設問別集計結果

設問番号			設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等		評価の観点		問題形式		県抽出				
					話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
			「課」…課題の改善状況をみる問題 「新」…新傾向の問題												
1		一 (1)	漢字を読む (道路の標識を見る)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む				56 (1) ウ (ア)				○	○	91.2	
		一 (2)	漢字を読む (街灯がつく)				56 (1) ウ (ア)				○	○	87.0		
		一 (3)	漢字を読む (勢いよく走り出す)				56 (1) ウ (ア)				○	○	72.2		
		二 (1)	漢字を書く (料理をせたさらを運ぶ)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く				56 (1) ウ (ア)				○	○	99.6	
			二 (2)		漢字を書く (勝利をいわう)				56 (1) ウ (ア)				○	○	63.0
			二 (3)		漢字を書く (かぜをよぼうする)				56 (1) ウ (ア)				○	○	83.8
2	新	一	故事成語の使い方として適切なものを選択する (五十歩百歩)	故事成語の意味と使い方を理解する				34 (1) ア (イ)				○	○	56.6	
	新	二	故事成語の使い方として適切なものを選択する (百聞は一見にしかず)				34 (1) ア (イ)				○	○	49.4		
3			情景描写を正しく理解し、適切なものを選択する	文の定義を理解する	34 オ	56 (1) イ (ケ)				○	○	○		65.0	
4	新		新聞の投書を読み、表現の仕方として適切なものを選択する	文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く		56 ウ				○	○			73.6	
5	課		物語の一部に入る適切な人物の名前を書く	接続語「だから」のもつ働きを理解する		56 エ				○		○		71.2	
6	課	一	「～たり…たり」という表現に直して書く	複数の事柄を並列の関係で書く	56 オ	56 (1) イ (キ)				○	○	○		75.6	
	課	二	文の意味のつながりを捉え適切なものを選択する	仮定の表現として適切なものを捉える	56 オ	56 (1) イ (キ)				○	○	○		88.4	
7			話合いの記録の仕方として適切なものを選択する	話合いの観点に基づいて情報を関係付ける	56 ア				○			○		81.8	
8			言葉の意味と使い方を捉え、適切なものを選択する (はかる)	国語辞典を使って、言葉の意味と使い方を理解する				34 (1) イ (カ)				○	○	77.4	

### 設問別集計結果

試験区分	問題番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等		評価の観点		問題形式		得点	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力		
		「課」…課題の改善状況をみる問題 「新」…新傾向の問題									
1	課 新	一 司会④の発言の内容をまとめて書く	目的に応じて話し合いの観点を整理する	55 才				○		○	65.8
	課 新	二 林さん⑤の質問の狙いとして適切なものを選択する	質問の意図を捉える	55 エ				○		○	66.2
	課 新	三 大野さん②の発言に対し、手書きの立場から質問か意見を書く	立場を明確にして質問や意見を述べる	55 エ	55 ウ			○ ○ ○		○	26.4
2	課 新	一 付箋の内容を関係付けて、原田さんの疑問を書く	付箋に書かれた内容を関係付けながら最初にもつた疑問を捉える			55 ウ			○		52.6
	課 新	二 付箋の内容を関係付けて、野口さんのまとめを書く	分かったことや疑問に思ったことを整理し、それらを関係付けてながらまとめる		55 ウ	55 ウ		○ ○ ○		○	25.8
	課 新	三 疑問を解決するために、目次や索引の中から必要となるページの番号を書く	課題を解決するために、目次や索引を活用して、本を効果的に読む			55 イ			○	○	76.0
3	新	一 (1) 【詩1】の表現の特徴として適切なものを選択する	二つの詩を比べて読み、表現の工夫を捉える			55 エ	55 〔リイ カ〕		○ ○ ○		82.4
	新	一 (2) 【詩2】の表現の特徴として適切なものを選択する				55 エ	55 〔リイ カ〕		○ ○ ○		66.4
	新	二 【詩2】に対する山田さんの解釈として適切なものを選択する	詩の解釈における着眼点の違いを捉える		34 オ				○ ○ ○		56.6
	新	三 【詩1】と【詩2】を比べて読んで考えたことを書く	二つの詩を比べて読み、自分の考えを書く		55 ウ	55 エ		○ ○ ○		○	21.4

設問別調査結果 [算数A：主として知識]  
速報値

## 設問別集計結果

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式		県抽出 正答率 (%)
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
「課」…課題の改善状況を見る問題 「新」…新傾向の問題											
1	(1) $46 + 57$ を計算する  課 (2) $903 \times 6$ を計算する  課 (3) $9 - 0.8$ を計算する  課 (4) $2 \div 5$ を計算する  課 (5) $100 - 20 \times 4$ を計算する  課 (6) $1/3 + 2/5$ を計算する	繰り上がりのある加法の計算をすることができる  被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができる  小数第1位までの減法の計算をすることができる  商が小数になる除法の計算をすることができる  減法と乗法の混合した整数の計算をすることができる  異分母の分数の加法の計算をすることができる	2A (2)ア  3A (3)イ  3A (3)イ  4A (4)ウ  4D (2)ア  5A (4)オ					○	○	○	98.0 94.8 93.0 94.6 94.4 95.0
2	課 (1) 示された図を基に、赤いテープの長さが白いテープの長さ ( $80\text{cm}$ ) の1.2倍に当たるときの赤いテープの長さを求める式を選ぶ  課 (2) 示された図を基に、青いテープの長さが白いテープの長さ ( $80\text{cm}$ ) の0.4倍に当たるときの青いテープの長さを求める式を選ぶ	割合が1より大きい場合、比較量の求め方が(基準量) × (割合)になることを理解している  割合が1より小さい場合、比較量の求め方が(基準量) × (割合)になることを理解している	5A (3)ア  5A (3)ア					○	○	○	79.2 67.8
3	示された分数の中から、 $1/2$ より大きいものを選ぶ	分数の相当及び大小について理解している	5A (4)ア イエ					○	○	○	76.2
4	課 (1) $8\text{m}^2$ に16人いるAの部屋の様子を表している図を選ぶ  課 (2) $8\text{m}^2$ に16人いるAの部屋について、 $1\text{m}^2$ 当たりの人数を求める式を書く	二つの数量の関係について、単位量当たりの大きさを調べる場面と図とを関連付けることができる  単位量当たりの大きさの求め方を理解している	5B (4)ア  5B (4)ア					○	○	○	86.8 65.0
5	課 (1) 直径 $6\text{cm}$ の円の円周を求める式と答えを書く  新 (2) $1\text{cm}^3$ の立方体を基に、示された直方体の体積を求める。	円周の長さを、直径の長さを用いて求めることができる  体積の単位( $1\text{cm}^3$ )と測定について理解している	5C (1)エ  5B (2)アイ					○	○	○	90.8 87.2
6	コンパスを使った平行四辺形のかき方について、用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	作図に用いられている图形の約束や性質を理解している		4C (1)アイ				○	○	○	63.4
7	縦 $5\text{cm}$ 、横 $11\text{cm}$ 、高さ $4\text{cm}$ の直方体の面(?)になる四角形を選ぶ	立体图形とその見取り図の辺や面のつながりや位置関係について理解している		2C (1)ウ 4C (2)ア				○	○	○	70.4
8	課 (1) 答えが $100 - 20 \times 4$ の式で求められる問題を選ぶ  課 (2) 正五角形の1辺の長さを□cm、まわりの長さを△cmとしたときの、□と△の関係を正しく表している式を選ぶ	四則の混合した式の意味について理解している  二つの数量の関係を□、△などの記号を用いて式に表わすことができる		4D (2)ア  5C (1)ア 4D (2)ウ				○	○	○	88.8 87.4

設問別調査結果 [算数B：主として活用]  
速報値

## 設問別集計結果

設問番号			設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式		県抽出
設問番号	「課」…課題の改善状況をみる問題 「新」…新傾向の問題	設問番号			数と計算	量と測定	图形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や图形についての知識・理解	選択式	短答式	
		(1) 示されたかけ算の中で積に同じ数字が並ぶものを選ぶ	示された場面から計算の結果の見通しをもち、(2位数) × (1位数) の筆算をすることができる	3A (3)ア					○	○	○		96.0	
1		(2)	二人の説明を基に、 $37 \times 24$ の積が888になることを書く	示された計算のきまりを基に、異なる数値の場合でも工夫して計算する方法を記述できる	2A (1)エ (3)ア (3)ウ	5B (2)ア		4D (3)ア		○			○	68.0
				示された場面から基礎量と比較量を捉え、倍を求めることができる	4A (3)イエ					○		○		88.6
2	課	(1)	6・7月の水の使用量 $1500\text{m}^3$ は、プールに入る水の量 $250\text{m}^3$ の何倍かを求める式と答えを書く	最大限に着目して、棒グラフの棒を枠の中に表わすことができない理由を記述できる	5B (2)ア		3D (3)ア		○			○		70.2
		(2)	1日盛りを $50\text{m}^3$ として学校の水の使用量の表を棒グラフに表わすとき、棒が総20マスの枠の中に入らない月を選び、そのわけを書く	全体と部分の関係を示すために用いるグラフを選択することができる	5B (2)ア		2D (3)イ 3D (3)ア 4D (4)イ 5D (4)			○	○		○	65.4
		(3)	6・7月の水の使用量が、1年間の水の使用量の $1/4$ より多いことを説明するために用いる適当なグラフを選ぶ	示された情報を基に、条件に合う時間を求めることができる	3B (3)イ					○				37.6
3		(1)	昨年の昼食時間を見直したときに、今年は準備の時間を何分間にすればよいかを書く	10人分の量を基に40人分の量を相対的に捉え、その関係を表している図を選択することができる	1A (1)キ 2A (1)オ					○			○	67.8
		(2)	40人分のご飯を分けるとき、10人分の目安を正しく表している図を全て選ぶ	示された情報を基に必要な量と残りの量の大小を判断し、その理由を記述できる	2B (2)ア 5B (4)ア				○		○	○		35.0
		(3)	示された分け方でスープを分けたとき、残りの30人にスープを分けることができるかどうかを選び、そのわけを書く	繰り返されるリズムの規則性(周期)を見出し、それを基に小節数を求めることができます	1A (1)イ		4D (1)ア			○		○		70.0
4		(1)	⑦のリズムを3回目に演奏するのは何小節目かを書く	二通りのリズムが重なる部分を公倍数に着目して記述できる	5A (1)イ					○			○	77.6
		(2)	二人の⑦のリズムが重なる12小節目の12はどういうな数であるかを書く	示された条件を基に、残った平面に4つの長方形を数き詰めることができます	2C (1)イ					○				69.8
5	課	(1)	疊の敷き方の約束を基に、残り4枚の長方形の板を置いた図をかく	示された情報を解釈し、基準量の1.5倍の長さを表している図を選択することができます	5A (3)ア					○		○		52.6
		(2)	使いやすい箸の長さの目安を基に、一あた半の長さを表している図を選ぶ	示された情報を整理し、筋道を立てて考え、小数倍の長さの求め方を記述できます	5A (3)イ		5B (3)イ		○		○	○		45.8
	課	(3)	妹の身長を基に、妹の使いやすい箸の長さの求め方と答えを書く										○	

集計結果

	生徒数	学校数	平均正答率(%)
県抽出			

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等	評価の観点		問題形式	県抽出 正答率[%]		
				話すこと・聞くこと	書くこと	読みこなす・聞くこと	伝わること	読み書き式	記述式
「課」…課題の改善状況をみる問題	「新」…新傾向の問題								
1	一 フリップの効果を説明した問題として適切なものの中を選択する	目的に応じて、資料を効果的に活用して話す	2 ウ	○	○	○	○	86.3	
	二 報告の内容を踏まえた質問として適切なものを選択する	必要に応じて質問し、足りない情報を聞き出す	1 エ	○	○	○	○	86.0	
2	一 主人公の気持ちの変化にふさわしい空の描写として適切なものを選択する	新庄が相手に効果的に伝わるようになら、描写を工夫して書き加える	2 ウ	○	○	○	○	93.3	
	二 仲直りができるうれしい主人公の気持ちを印象深く伝えるために書き換える	悟句や文の使い方に注意して、伝えたい心情にふさわしい言葉に書き換える	2 エ	○	○	○	○	62.1	
3	一 主人公が「素通りが出来なくなる」と思った理由として適切なものを選択する	登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する	1 ウ	○	○	○	○	95.0	
	二 「ひとしきおれの方を見た」の意味として適切なものを選択する	文脈における語句の意味を理解する	1 ア	○	○	○	○	81.3	
	三 生徒の落書きを見た時の主人公の心情を説明したものとして適切なものを選択する	登場人物の言動を考え、内容を理解する	2 イ	○	○	○	○	84.7	
4	一 ウェブページの項目として適切なものを選択する	集めた材料を分類するなどして整理する	1 イ	○	○	○	○	94.6	
	二 主張を書き換えて行事の記録を書き直す	叙述の仕方などを確かめて、適切に書き換える	1 エ	○	○	○	○	87.6	
5	一 「動物」と「外界のもの」との組み合わせとして適切なものを選択する	抽象的な概念を表す語句が示すものについて理解する	2 ア	○	○	○	○	84.2	
	二 「次々と頻繁化していった」理由を説明したものとして適切なものを選択する	文章全体と部分の関係を考え、内容を理解する	2 イ	○	○	○	○	87.6	
6	一 二人の発言を聞いて、意見の相違を整理する	目的に沿って話し合い、互いの発言を検討する	2 オ	○	○	○	○	47.3	
課	二 話合いの方向を捉えた会司の役割として適切なものを選択する	話合いの方向を捉えて会司の役割を果たす	1 オ	○	○	○	○	76.1	
7	新 一 文章を書くために使った付箋として適切なものを選択する	多様な方法で材料を煮めながら考えまとめる	2 フ	○	○	○	○	90.1	
	新 二 文章の構成を変える理由として適切なものを選択する	書いた文章について意見を交流し、文章を書き直す	2 オ	○	○	○	○	80.2	
8	一 漢字を書く（地域の人をショウタイする）	文脈に即して漢字を正しく書く	2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	63.8	
	二 漢字を書く（円のハンケイを求める）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	58.5	
	三 漢字を書く（計画を行動にうつす）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	83.1	
	二 1 漢字を読む（アユの稚魚を放流する）	文脈に即して漢字を正しく読む	2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	89.0	
	二 2 漢字を読む（このホールは音響効果が良い）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	92.6	
	二 3 漢字を読む（新記録に並む）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	97.8	
	三 ア 適切な語句を選択する（よい結果を早く出ししたいときは、急がば回れといわれるよう、却ってかえって慎重に準備を進めるべきだ）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	1 (1) 4 (1)	○	○	○	○	57.7	
	三 イ 適切な語句を選択する（先のことは分からぬいが、とりあえず準備だけはしておこう）		1 (1) 4 (1)	○	○	○	○	97.7	
	三 ウ 適切な語句を選択する（地域の伝統的な文化を伝達する）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	85.8	
	三 エ 適切な語句を選択する（笑い声が満ちている家には準備が整われることを、「笑う門には福来たる」という）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	1 (1) 4 (1)	○	○	○	○	90.6	
	三 オ 適切な語句を選択する（お客様、私が校内を案内します）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	94.8	
	三 カ 適切な語句を選択する（あの人は、巻刀匣に入るものを使う）		1 (1) 4 (1)	○	○	○	○	85.3	
	三 キ 適切な語句を選択する（忙しい兄は、休日にのびのびと羽を伸ばす）	語句を活用して、語句の意味を適切に書く	1 (1) 4 (1)	○	○	○	○	95.1	
課	四 国語辞典で調べたことを基に、語句の意味を書く（英気を養う）		2 (1) 4 (1)	○	○	○	○	48.7	
	五 1 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（まうけて）		1 (1) 7 (1)	○	○	○	○	90.5	
	五 2 古文に当てはまる言葉を古語の中から抜き出す		2 (1) 7 (1)	○	○	○	○	78.1	
	六 文字を筆ぐさに生かしたアドバイスとして適切なものを選択する	文字の大さき、配列などに注意して書く	1 (2) 7	○	○	○	○	79.3	

## 集計結果

	生徒数	学校数	平均正答率(%)
県抽出			

## 設問別集計結果

設問番号			問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等						評価の観点			問題形式	県抽出	
課	型	番			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能			
1	課	一	「課」…課題の改善状況をみる問題	標語に使用されている表現の技法として適切なものを選択する	表現の技法について理解する				1(1) 4(4)				○	○		73.9
		二	「新」…新傾向の問題	標語から伝わってくるメッセージを書く際に気を付けたこととして適切なものを選択する	文意に表れているものの見方について、自分の考え方を持つ		2 工				○		○			64.2
		三		ノートを基に、標語から伝わってくる〈メッセージ〉と〈表現の工夫とその効果〉を書く	文意の構成や表現の仕方などについて、根拠を明確にして自分の考えを書く	2 才	2 ウ	1(1) 4(4)	○	○	○			○		33.3
2	課	一		本とインターネットの内容を比較した時の説明として適切なものを選択する	複数の資料を比較して読み、要旨を捉える		1 イ				○		○			35.3
		二		本とインターネットの内容から答えが得られるものとして適切なものを選択する	複数の資料から必要な情報を読み取る		1 カ				○		○			64.4
		三		水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く	資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書く	1 ウ	2 オ		○	○	○			○		35.8
3	課 新	一		演者が顔を向ける方向として適切なものを選択する	本や文章から、目的に応じて必要な情報を読み取る		1 カ				○		○			57.4
		二		殿さまの言葉が表す殿さまの姿として適切なものを選択する	落語に登場する人物の言動の意味を考え、その姿を想像する		2 イ	2(1) 7(7)			○		○			71.4
		三		落語の演じ方を選択し、なぜそのように演じるのかを、本文を根拠に殿さまの気持ちを想像して書く	落語に表れているものの見方や考え方について、根拠を明確にして自分の考えを書く	1 ウ	2 工	2(1) 7(7)	○	○	○			○		21.0

集計結果

	生徒数	学校数	平均正答率(%)
県抽出			

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域	評価の観点		問題形式	県抽出				
				算数と式	図形	関数	質料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	問題解決の過程	
「課」…課題の改善状況をみる問題											
「新」…新傾向の問題											
1	(1) $3/4 + 3/4$ を計算する	分数の除法の計算ができる	小6 (1)イ			○		○			92.3
	(2) $2 \times  -5 $ を計算する	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	1 (II) ウ			○		○			83.4
	(3) $-7$ の絶対値を書く	接待地の意味を理解している	1 (II) ア			○		○			92.1
	(4) 35をきじゅんにして38を正の数で表す	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に沿って理解している	1 (II) ア, エ			○		○			92.4
2	(1) 「プールの水の深さは120cm以下である」という数量の関係を表した不等式を書くことができる	数量の大小関係を不等式に表すことができる	1 (II) エ			○		○			51.5
	(2) $10xy + 5x$ を計算する	乗法式どうしの掛け算の計算ができる	2 (II) ア			○		○			85.7
	(3) $a=2, b=3$ のときの式 $ab^2$ の値を求める	指数を含む文字式に数を代入して式の値を求めることができる	2 (II) イ			○		○			87.9
課	(4) 男子n人と女子n人が1人2倍ずつ持った扇の合計数を、 $n^2$ を用いて表した式を選ぶ	数量を文字式で表すことができる	2 (II) イ			○		○			94.6
3	課 (1) 一元一次方程式を解くとき、移項が行われている式変形として正しいものを選ぶ	式の性質と移項の関係を理解している	1 (III) イ			○		○			92.4
	(2) 一元一次方程式 $(k-1)/3 = 2$ を解く	分数を含む一元一次方程式を解くことができる	1 (III) ウ			○		○			70.6
課	(3) 連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	着目する必要がある数量を見いだし、その数量に着目し、連立二元一次方程式をつくることができる	2 (II) ウ			○		○			81.8
	(4) 連立二元一次方程式 $\begin{cases} y=3x-2 \\ y=2x+3 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2 (II) ウ			○		○			78.4
4	(1) 構対称な图形を完成する	対称軸が与えられたときに、構対称な图形を完成することができる	小6 (1)イ			○		○			95.9
課	(2) 与えられた方法で作図される直線について、正しい記述を選ぶ	線分の垂直二等分線の作図の方法について理解している	1 (III) ア			○		○			57.1
	(3) 与えられた角が回転移動した後の角を選ぶ	直角の回転移動について、移動前と移動後の2つの直角の辺や角の対応を読み取ることができる	1 (III) イ			○		○			48.6
5	(1) 直方体の1つの面の対角線を含む直線と平行な面を書く	空間における直線と平面の平行について理解している	1 (II) ア			○		○			88.1
	(2) 三角形をそれと垂直な方向に一定の距離だけ平行に動かしてできる立体の名前を選ぶ	平面图形をその間と垂直な方向に平行に移動させたいときの、空間图形の構成について理解している	1 (II) イ			○		○			87.8
	(3) 円錐の展開図において、側面の扇形の半径を読み取る	円錐の展開図において、おうぎ形の半径が円錐の底面に対応していることを読み取ることができる	1 (II) ア			○		○			75.3
課	(4) 円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ	表面積が同じで高さが等しい円柱と円錐の体積の関係について理解している	1 (II) ウ			○		○			52.8
6	課 (1) 長方形を $B C D$ において、 $AC = BD$ が表す性質を選ぶ	図示で表された图形の構成要素間の関係を読み取ることができる	2 (II) ウ			○		○			68.5
	(2) 三角形の外角について、正しい記述を選ぶ	三角形の外角と内角と隣り合わない2つの外角の和の関係を理解している	2 (II) ア			○		○			80.7
課	(3) 六角形の内角の和を求め式について、六角形の内角の和を求める過程を読み、 $[n-2]$ が含まれるものを見出す	六角形の内角の和を求める式 $180^\circ \times [n-2]$ における $[n-2]$ の意味を理解している	2 (II) イ			○		○			53.0
7	新 証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ	証明を読み、根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2 (II) ウ			○		○			80.4
8	課 新 証明の力針を立てて常に直角すべき图形を指摘する	直角のための構造や方針の必要性と意味を理解している	2 (II) イ, ウ			○		○			79.6
9	課	与えられた式を基に、宅配サービスの需要と料金の関係を、「 $-1$ は $-1$ の関数である」という形で表現する	異数の意味を理解している	1 (II) ア			○		○		47.0
10	(1) $x=2, y=5$ の比例の式を求める	比例の関係を式に表すことができる	1 (II) エ			○		○			69.2
	(2) 反比例の性質を表した記述を選ぶ	反比例の意味を理解している	1 (II) イ			○		○			85.2
	(3) $s = \sqrt{t}$ を基に、速さ $s$ が一定のとき、時間 $t$ と走行の $s$ の関係について、正しい記述を選ぶ	与えられた式を基に、車両における2つの数量の関係が比例であることを判断することができる	1 (II) エ			○		○			63.4
	(4) 反比例のグラフから表を選ぶ	反比例について、グラフと表を関連付けて理解している	1 (II) エ			○		○			61.6
11	(1) 變化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	一次関数の変化の割合の意味を理解している	2 (II) ア			○		○			60.0
	(2) 一次関数 $y = 3x - 4$ のグラフを選ぶ	一次関数 $y = ax + b$ について、 $a$ との傾きとグラフの特徴を関連付けて理解している	2 (II) ア			○		○			83.6
12		グラフから、連立二元一次方程式の解を座標とする点を選ぶ	連立二元一次方程式の解が、2直線の交点として求められることを理解している	2 (II) ウ			○		○		76.9
13	課 (1) 生徒10人の通学時間の分布を表した度数分布表から、ある種類の相対度数を求める	度数分布表から相対度数を求めることができる	1 (II) ア			○		○			55.0
課	(2) ハンドボール投げの記録の分布を表したヒストグラムから、記録の中央値を含む階級を選ぶ	ヒストグラムにおいて、中央値の意味を理解している	1 (II) ア			○		○			60.0
14	課 (1) 四角いようを投げた実験結果から、上向きになる確率を選ぶ	確率の意味を理解している	2 (II) ア			○		○			80.0
課	(2) 四角形を利用した、3枚の確率を同時に投げると、表が2枚、裏が1枚出る確率を求める	四角形などを利用して、確率を求めることができる	2 (II) ア			○		○			76.9

## 設問別調査結果 [数学B: 主として活用]

速報値

## 集計結果

	生徒数	学校数	平均正答率(%)
県抽出			

## 設問別集計結果

設問番号			設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域	評価の観点	問題形式	県抽出									
					数と式	图形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数量や图形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率(%)		
			「課」…課題の改善状況をみる問題 「新」…新傾向の問題														
1		1 (1)	集合図を基に、経路を示すはり紙を選ぶ	与えられた図から情報を適切に選択し、空間における图形の位置関係を的確に捉えることができる		1 (2) ア,イ				○		○				80.5	
		1 (2)	外から校舎を見た図で、案内図に示された非常口の位置を選ぶ	日常的な事象をもとにした图形を観察し、空間における位置に関する情報を適切に読み取ることができる		1 (2) ア,イ					○		○				96.6
	課 新	1 (3)	图形の性質を用いて、横断幕が木にぶつかった隠れない最も低い位置を求める方法や言葉や図で説明する	事象を理想化・単純化し、その結果を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明することができる		1 (2) ア,イ					○			○			63.9
2		2 (1)	2つの偶数の和は偶数になることの説明を完成するために、式 $2m+2n$ を変形する	与えられた説明の筋道を読み取り、式を適切に変形することで、その説明を完成することができます		2 (1) イ,ウ				○		○				71.8	
	課	2 (2)	2つの偶数の積は8の倍数になることは限らないことの説明を完成させるために、予想が成立しない例をあげ、その根を求める	事柄が成立しない理由を説明する場面で、反例をあげることで、その説明を完成することができます		2 (1) イ,ウ					○		○				75.1
	課 新	2 (3)	2つの偶数の商についての正しい記述を選び、その理由を説明する	予想された事柄が成立しないことを判断し、その事柄が成立しない理由を説明することができます		2 (1) イ,ウ					○			○			57.2
3		3 (1)	与えられた表やグラフから、人数が24人とのときに5秒かかったことを表す点を求める	与えられた表やグラフから、必要な情報を使いこなすことができる			1 (1) ウ					○		○			92.4
	課	3 (2)	大地さんの求め方を基に、ウエーブをする人数と時間について、2つの数量の間の関係を説明する	事象を理想化・単純化して問題解決した結果を解釈し、数量の関係を数学的に説明することができます			1 (1) ア,エ				○			○			76.4
4	課 新	4 (1)	2つの線分の長さが等しいことを証明する	图形の性質を構想を立てて証明することができます		2 (2) イ,ウ					○			○			59.0
		4 (2)	$\angle BAC=110^\circ$ $BD=AD$ のとき、 $\angle DAE$ の大きさを求める。	付加された条件の下で、証明を振り返って考え、事柄を用いることができる		2 (2) ア,ウ					○			○			34.5
5		5 (1)	スティックゲームの遊び方を基に、1本表、3本裏のときの得点を求める	ある場合の得点を樹形図を利用して求めることができます			2 (1) ア				○		○				85.7
	課 新	5 (2)	1点と2点のとりやすさについてついで正しい記述を選び、その理由を確立を用いて説明する	不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を説明することができます			2 (1) イ				○			○			43.7
6		6 (1)	弟が駅に着いたときの、兄のいる地点から駅までの道のりを求める	与えられたグラフを、事象に即して解釈することができます		2 (1) イエ					○		○				69.3
		6 (2)	兄の速さを変えないとき、弟と兄の並ぶ様子を表したグラフを選ぶ	グラフの特徴を事象に即して解釈し、結果を改善することができます		2 (1) イエ					○		○				83.4
	課	6 (3)	兄の出発時間を変えないとき、兄の並ぶ様子を表すグラフの両端の2点を求め、そのグラフから兄の速さを求める方法を説明する	グラフの特徴を事象に即して解釈し、結果を改善して問題を解決する方法を説明することができます		2 (1) イエ					○			○			42.2

## 平成26年度全国学力・学習状況調査から見える福井県の「小学生」像(速報版)

### 1 肯定的な回答が多い項目（主なもの）

#### 【分析①】基本的生活習慣（朝食、起床）が身に付いていること

〔バックデータ〕

- (1) 朝食を毎日食べている  
1 している (91.4%) 2 どちらかといえば、している (5.4%)  
3 あまりしていない (3.0%) 4 全くしていない (0.2%)
- (3) 毎日、同じくらいの時刻に起きている  
1 している (64.9%) 2 どちらかといえば、している (28.1%)  
3 あまりしていない (5.8%) 4 全くしていない (1.2%)

#### 【分析②】最後までやり遂げること

〔バックデータ〕

- (4) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある  
1 当てはまる (76.4%) 2 どちらかといえば当てはまる (19.6%)  
3 どちらかといえば当てはまらない (2.6%) 4 当てはまらない (1.4%)
- (59) 解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか  
1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した (84.8%)  
2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった (14.2%)  
3 書く問題は全く解答しなかった (1.0%)
- (72) 言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか  
1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した (87.6%)  
2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった (11.2%)  
3 書く問題は全く解答しなかった (1.2%)

#### 【分析③】授業で、本やインターネットを活用したグループでの調べ学習や話し合い活動を取り入れていること

〔バックデータ〕

- (41) 授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思う  
[H26年度]  
1 当てはまる (33.4%) 2 どちらかといえば当てはまる (43.4%)  
3 どちらかといえば当てはまらない (19.6%) 4 当てはまらない (3.6%)
- [H25年度]  
1 当てはまる (18.4%) 2 どちらかといえば当てはまる (41.1%)  
3 どちらかといえば当てはまらない (32.0%) 4 当てはまらない (8.4%)

- (43) 授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思う

- [H26年度]  
1 当てはまる (47.7 %) 2 どちらかといえば当てはまる (37.3 %)  
3 どちらかといえば当てはまらない (12.8 %) 4 当てはまらない (2.2 %)
- [H25年度]  
1 当てはまる (40.5 %) 2 どちらかといえば当てはまる (40.5 %)  
3 どちらかといえば当てはまらない (15.6 %) 4 当てはまらない (3.2 %)

#### 【分析④】地域や社会で起こっている問題や出来事に対する関心があること

〔パックデータ〕

(30) 地域や社会で起こっている問題や出来事に関する関心がある

[H26年度]

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (31.8%)           | 2 どちらかといえば当てはまる (35.8%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (25.2%) | 4 当てはまらない (7.2%)        |

[H25年度]

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (21.8%)           | 2 どちらかといえば当てはまる (36.4%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (27.9%) | 4 当てはまらない (13.8%)       |

#### 【分析⑤】友だちとの約束、いじめなどの対人関係について良好な判断ができること

〔パックデータ〕

(35) 友達との約束を守っている

[H26年度]

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (79.6%)          | 2 どちらかといえば当てはまる (19.0%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (1.4%) | 4 当てはまらない (0.0%)        |

[H25年度]

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (73.6%)          | 2 どちらかといえば当てはまる (24.4%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (1.4%) | 4 当てはまらない (0.6%)        |

(36) 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

[H26年度]

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (79.4%)          | 2 どちらかといえば当てはまる (16.0%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (3.6%) | 4 当てはまらない (1.0%)        |

[H25年度]

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (70.1%)          | 2 どちらかといえば当てはまる (23.3%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (4.6%) | 4 当てはまらない (1.9%)        |

(37) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う

[H26年度]

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (84.4%)          | 2 どちらかといえば当てはまる (13.0%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (1.4%) | 4 当てはまらない (1.2%)        |

[H25年度]

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 当てはまる (78.6%)          | 2 どちらかといえば当てはまる (17.3%) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (2.9%) | 4 当てはまらない (1.1%)        |

## 2 強化すべき項目（主なもの）

#### 【分析①】予習復習など、自分で計画を立てて勉強をすること

〔パックデータ〕

(21) 自分で計画を立てて勉強をしている

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1 している (28.4 %)     | 2 どちらかといえばしている (31.8 %) |
| 3 あまりしていない (31.6 %) | 4 全くしていない (8.2 %)       |

(22) 学校の宿題をしている

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1 している (90.8 %)    | 2 どちらかといえばしている (7.4 %) |
| 3 あまりしていない (1.6 %) | 4 全くしていない (0.2 %)      |

(23) 学校の授業の予習をしている

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1 している (9.0 %)      | 2 どちらかといえばしている (26.0 %) |
| 3 あまりしていない (42.4 %) | 4 全くしていない (22.6 %)      |

- (24) 学校の授業の復習をしている
- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1 している (13.8 %)     | 2 どちらかといえばしている (32.6 %) |
| 3 あまりしていない (37.0 %) | 4 全くしていない (16.6 %)      |

#### 【分析②】新聞を読む習慣が身に付いていないこと

[バックデータ]

- (32) 新聞を読んでいますか

- |                            |
|----------------------------|
| 1 ほぼ毎日読んでいる (10.0 %)       |
| 2 週に1～3回程度読んでいる (25.6 %)   |
| 3 月に1～3回程度読んでいる (29.2 %)   |
| 4 ほとんど、または、全く読まない (35.2 %) |

#### 【分析③】普段TVやDVDに費やす時間が多く、学習時間や読書する時間が少ないこと

[バックデータ]

- (11) 普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、TVやDVDを視聴しますか  
(TVゲームは除く)

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 1 4時間以上 (16.2 %)          | 2 3時間以上、4時間より少ない (17.4 %) |
| 3 2時間以上、3時間より少ない (27.0 %) |                           |
| 4 1時間以上、2時間より少ない (26.6 %) |                           |
| 5 1時間より少ない (11.0 %)       | 6 全く見たり、聞いたりしない (1.8 %)   |

- (15) 土・日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか  
(学習塾や家庭教師を含む)

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 4時間以上 (3.8 %)           | 2 3時間以上、4時間より少ない (3.2 %) |
| 3 2時間以上、3時間より少ない (12.4 %) |                          |
| 4 1時間以上、2時間より少ない (34.8 %) |                          |
| 5 1時間より少ない (32.6 %)       | 6 全くしない (13.2 %)         |

- (17) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか  
(教科書、雑誌を除く)

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 2時間以上 (6.6 %)           | 2 1時間以上、2時間より少ない (8.6 %) |
| 3 30分以上、1時間より少ない (19.6 %) |                          |
| 4 10分以上、30分より少ない (32.6 %) |                          |
| 5 10分より少ない (15.0 %)       | 6 全くしない (17.6 %)         |

#### 【分析④】自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすること、特に長文を書くこと

[バックデータ]

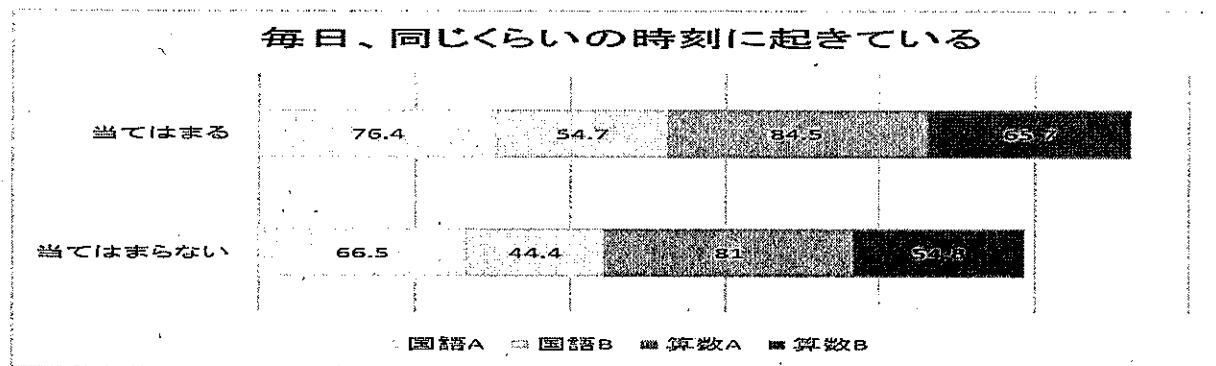
- (46) 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい

- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 そう思う (40.0 %)            | 2 どちらかといえば、そう思う (28.6 %) |
| 3 どちらかといえば、そう思わない (19.8 %) | 4 全くしていない (11.6 %)       |

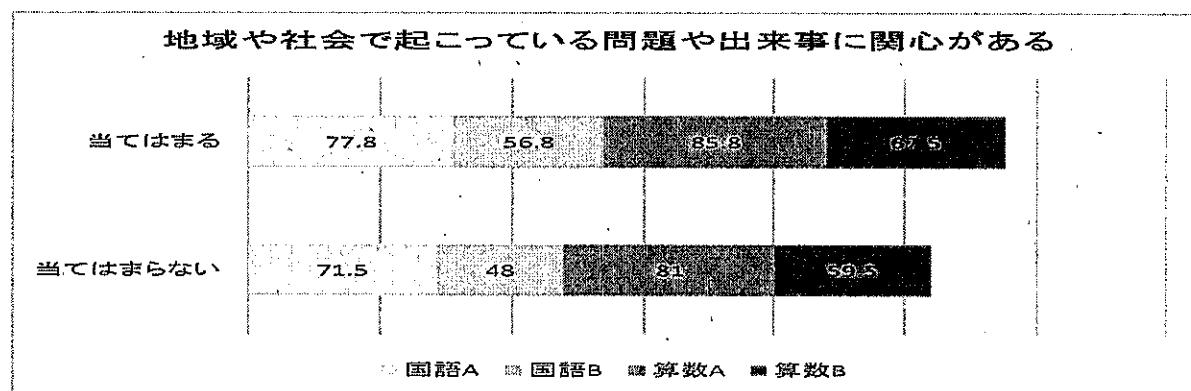
- (47) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい

- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 そう思う (29.8 %)            | 2 どちらかといえば、そう思う (33.2 %) |
| 3 どちらかといえば、そう思わない (22.6 %) | 4 全くしていない (14.4 %)       |

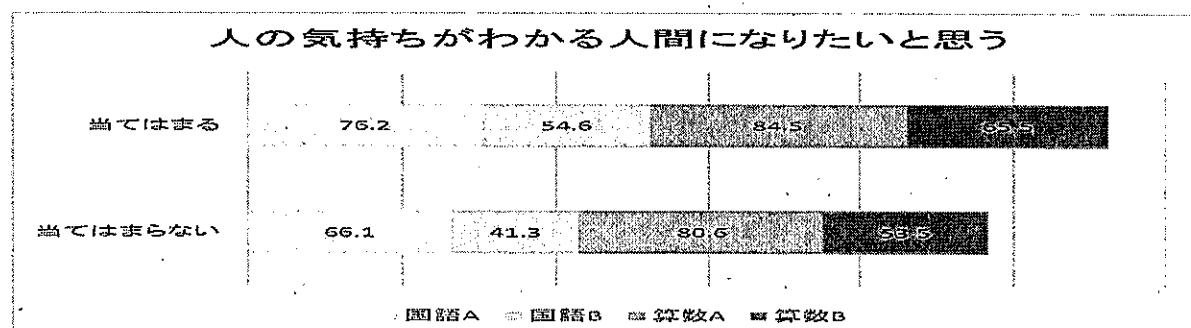
(3) クロス集計から見える生活態度、学習状況と学力（平均正答率）との相関



○規則正しい生活を心がけている児童は、国語 A・B と算数 B の正答率が約 10 %高い。

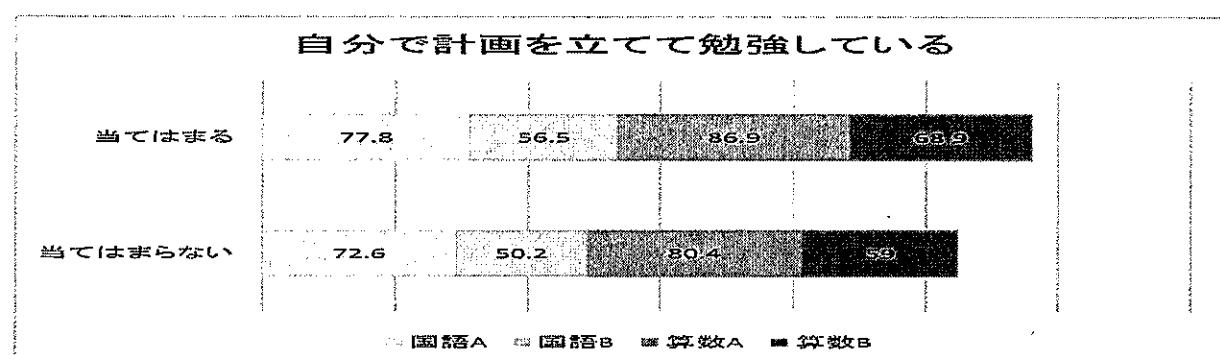


○社会的関心が高い児童は、国語 B と算数 B の正答率が約 8 %高い。



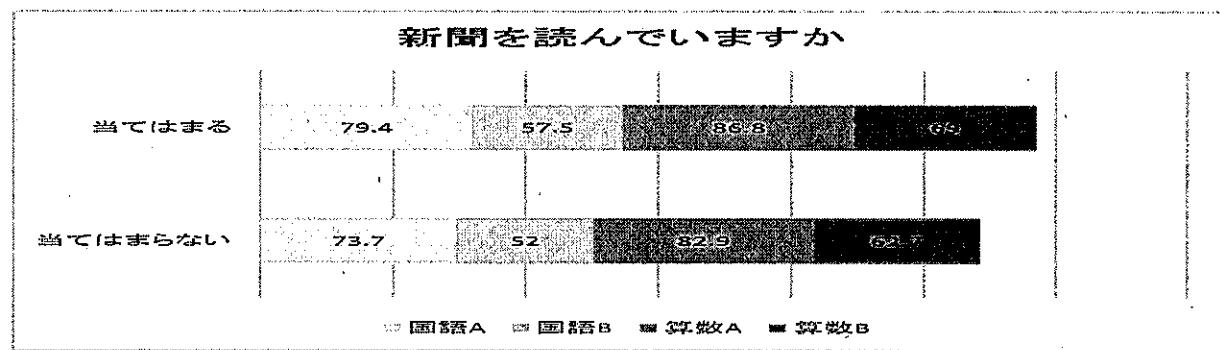
○素直で寛容な心情を有する児童は、国語 A・B と算数 B の正答率が 10 %以上高い。

### 自分で計画を立てて勉強している



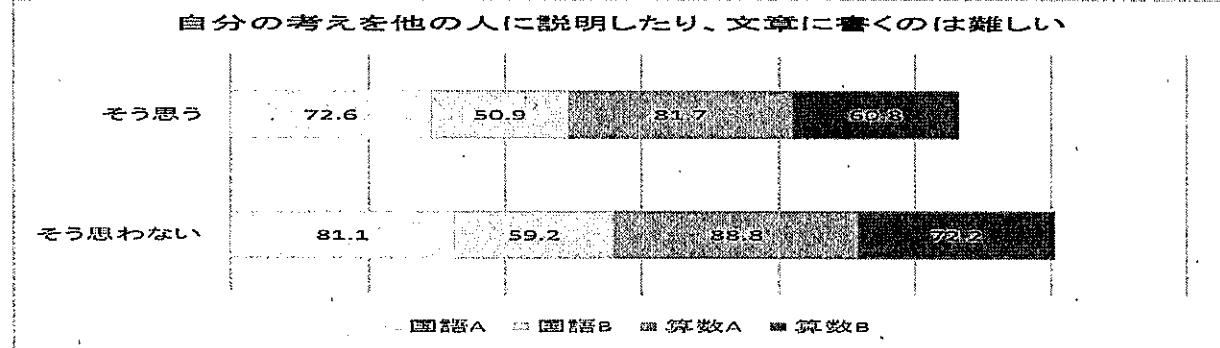
○計画を立てて勉強している児童は、算数 B の正答率が約 10 %高い。

### 新聞を読んでいますか



○新聞を読む習慣が身に付いている児童は、国語 A・B と算数 B の正答率が 5 %以上高い。

### 自分の考えを他の人に説明したり、文章に書くのは難しい



○自分の考えをまとめたり、表現したりすることを苦にしない児童は、全般に正答率が高く、特に算数 A・B が顕著である。

# 平成26年度全国学力・学習状況調査から見える福井県の「中学生」像(速報版)

## 1 肯定的な回答が多い項目（主なもの）

### 【分析①】 基本的生活習慣（朝食）が身に付いていること

[バックデータ]

(1) 朝食を毎日食べている

1 している (88.4%)

3 あまりしていない (2.0%)

2 どちらかといえば、している (9.0%)

4 全くしていない (0.5%)

### 【分析②】 最後までやり遂げること

[バックデータ]

(4) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある

1 当てはまる (75.1%) 2 どちらかといえば当てはまる (20.9%)

3 どちらかといえば当てはまらない (3.6%) 4 当てはまらない (0.4%)

(59) 解答を文章で書く問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか

1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した (83.3%)

2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものが  
あった。 (14.3%)

3 書く問題は全く解答しなかった (2.4%)

(72) 解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか

1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した (69.4%)

2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものが  
あった。 (27.1%)

3 書く問題は全く解答しなかった (3.4%)

### 【分析③】 授業で本やインターネットを活用したグループでの調べ学習や話し合い活動を取り入れていること

[バックデータ]

(41) 授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていた  
と思う

[H26年度]

1 当てはまる (17.5%) 2 どちらかといえば当てはまる (37.4%)

3 どちらかといえば当てはまらない (35.3%) 4 当てはまらない (9.8%)

[H25年度]

1 当てはまる (7.1%) 2 どちらかといえば当てはまる (25.3%)

3 どちらかといえば当てはまらない (44.7%) 4 当てはまらない (22.8%)

(43) 授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思う

[H26年度]

1 当てはまる (39.6%) 2 どちらかといえば当てはまる (43.9%)

3 どちらかといえば当てはまらない (14.3%) 4 当てはまらない (2.2%)

[H25年度]

1 当てはまる (26.5%) 2 どちらかといえば当てはまる (44.9%)

3 どちらかといえば当てはまらない (23.5%) 4 当てはまらない (4.9%)

#### 【分析④】友だちとの約束、いじめなどの対人関係について良好な判断ができること

##### [バックデータ]

(35) 友達との約束を守っている

##### [H26年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (73.4 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (25.1 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (1.4 %) | 4 当てはまらない (0.0 %)        |

##### [H25年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (72.0 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (26.0 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (1.6 %) | 4 当てはまらない (0.4 %)        |

(36) 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

##### [H26年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (80.1 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (16.3 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (2.5 %) | 4 当てはまらない (1.1 %)        |

##### [H25年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (77.0 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (18.6 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (3.3 %) | 4 当てはまらない (1.1 %)        |

(37) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う

##### [H26年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (74.0 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (20.6 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (4.0 %) | 4 当てはまらない (1.4 %)        |

##### [H25年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (73.5 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (21.6 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (3.6 %) | 4 当てはまらない (1.2 %)        |

(38) 人の役に立つ人間になりたいと思う

##### [H26年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (78.8 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (17.5 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (2.4 %) | 4 当てはまらない (1.3 %)        |

##### [H25年度]

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (74.5 %)          | 2 どちらかといえば当てはまる (20.5 %) |
| 3 どちらかといえば当てはまらない (3.6 %) | 4 当てはまらない (1.3 %)        |

## 2 強化すべき項目（主なもの）

#### 【分析①】予習復習など、自分で計画を立てて勉強をすること

##### [バックデータ]

(15) 土・日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾や家庭教師を含む）

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 1 4時間以上 (3.8%)            | 2 3時間以上, 4時間より少ない (10.7%) |
| 3 2時間以上, 3時間より少ない (29.5%) |                           |
| 4 1時間以上, 2時間より少ない (33.8%) |                           |
| 5 1時間より少ない (17.0%)        | 6 全くしない (5.2%)            |

(21) 自分で計画を立てて勉強をしている

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1 している (16.1%)     | 2 どちらかといえば、している (25.5%) |
| 3 あまりしていない (43.9%) | 4 全くしていない (14.5%)       |

(22) 学校の宿題をしている

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| 1 している (78.8%)    | 2 どちらかといえば、している (15.4%) |
| 3 あまりしていない (4.3%) | 4 全くしていない (1.4%)        |

(23) 学校の授業の予習をしている

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1 している (7.8%)      | 2 どちらかといえば、している (18.1%) |
| 3 あまりしていない (45.8%) | 4 全くしていない (28.3%)       |

- (24) 学校の授業の復習をしている
- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1 している (17.7%)     | 2 どちらかといえば、している (31.3%) |
| 3 あまりしていない (34.9%) | 4 全くしていない (15.9%)       |

### 【分析②】平日の読書時間が少ないこと

- [バックデータ]
- (17) 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書、雑誌を除く）
- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 2時間以上 (3.8%)           | 2 1時間以上、2時間より少ない (8.1%)  |
| 3 30分以上、1時間より少ない (16.1%) | 4 10分以上、30分より少ない (27.8%) |
| 5 10分より少ない (12.8%)       | 6 全くしない (31.3%)          |
- (18) 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書、雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書室や地域の図書館に行きますか
- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 1 だいたい週に4回以上行く (2.5%)     | 2 週に1～3回程度行く (3.8%) |
| 3 月に1～3回程度行く (15.2%)      | 4 年に数回程度行く (24.4%)  |
| 5 ほとんど、または、全く行かない (54.1%) |                     |
- (53) 読書は好きだ
- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (50.6%)            | 2 どちらかといえば、当てはまる (22.1%) |
| 3 どちらかといえば、当てはまらない (16.3%) | 4 当てはまらない (11.0%)        |

### 【分析③】新聞を読む習慣が身に付いていないこと

- [バックデータ]
- (32) 新聞を読んでいますか
- |                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| 1 ほぼ毎日読んでいる (8.7%)        | 2 週に1～3回程読んでいる (17.8%) |
| 3 月に1～3回程読んでいる (22.1%)    |                        |
| 4 ほとんど、または、全く読まない (51.4%) |                        |

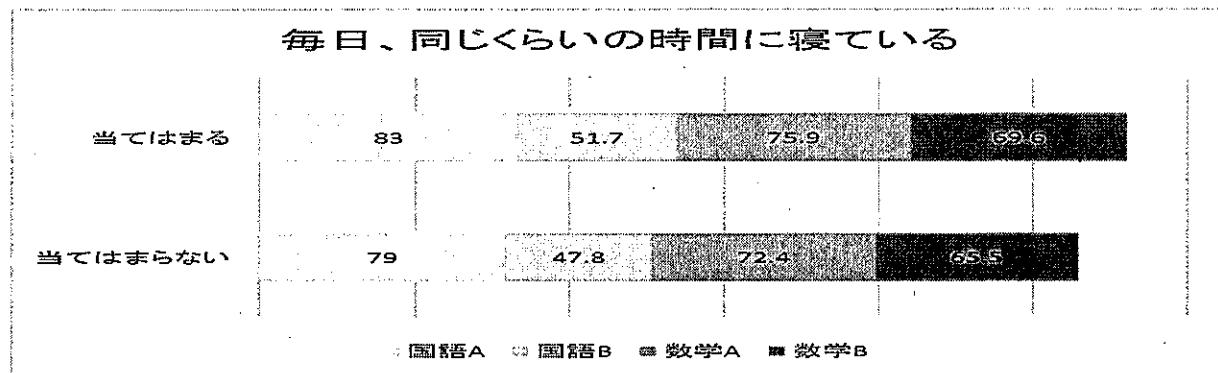
### 【分析④】数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えること

- [バックデータ]
- (65) 数学ができるようになりたい
- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (73.4%)           | 2 どちらかといえば、当てはまる (18.8%) |
| 3 どちらかといえば、当てはまらない (4.9%) | 4 当てはまらない (2.9%)         |
- (67) 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える
- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (13.9%)            | 2 どちらかといえば、当てはまる (27.0%) |
| 3 どちらかといえば、当てはまらない (39.3%) | 4 当てはまらない (19.7%)        |

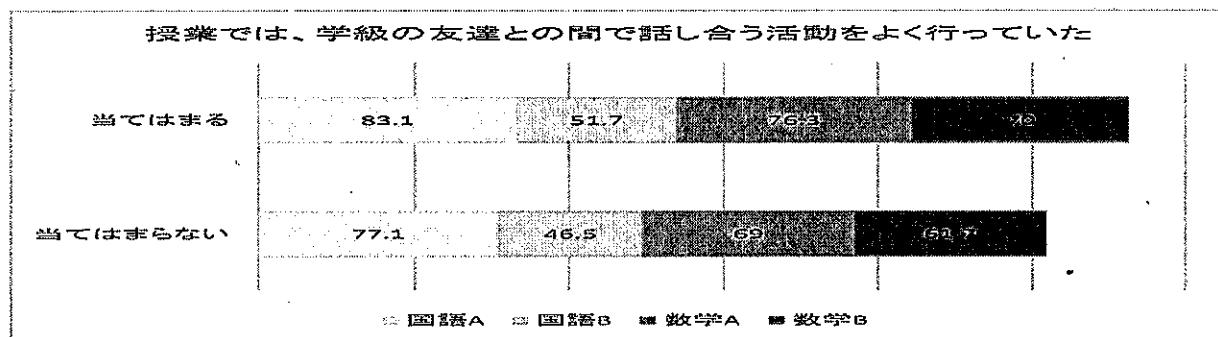
### 【分析⑤】自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすること、特に長文を書くこと

- [バックデータ]
- (46) 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい
- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1 そう思う (42.8%)            | 2 どちらかといえば、そう思う (27.2%) |
| 3 どちらかといえば、そう思わない (19.4%) | 4 そう思わない (10.7%)        |
- (47) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい
- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 当てはまる (34.1%)            | 2 どちらかといえば、当てはまる (34.2%) |
| 3 どちらかといえば、当てはまらない (21.9%) | 4 全く当てはまらない (9.8%)       |

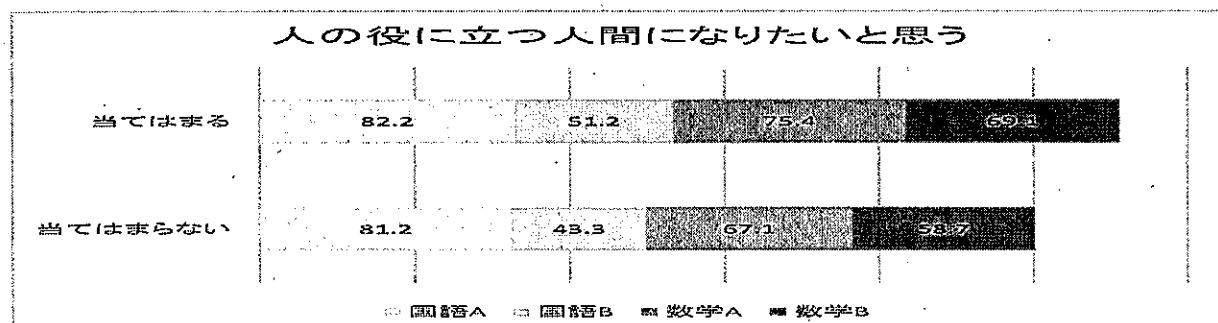
(3) クロス集計から見える生活態度、学習状況と学力（平均正答率）との相関



○規則正しい生活を心がけている生徒は、全般的にやや正答率が高い。

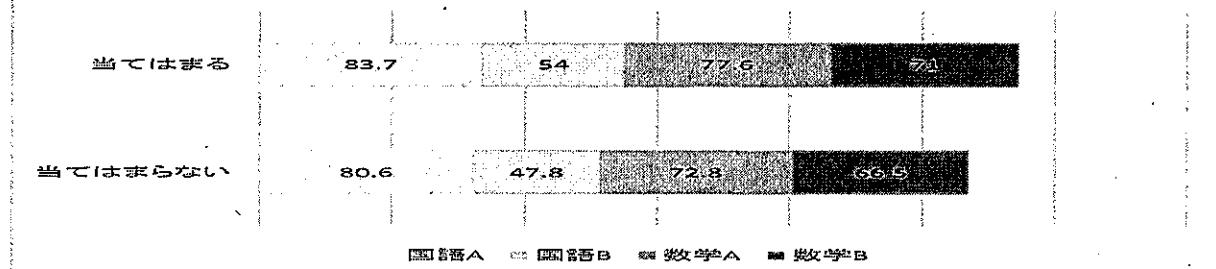


○授業中、話し合い活動に前向きであった生徒は、数学 A・B の正答率が高い。



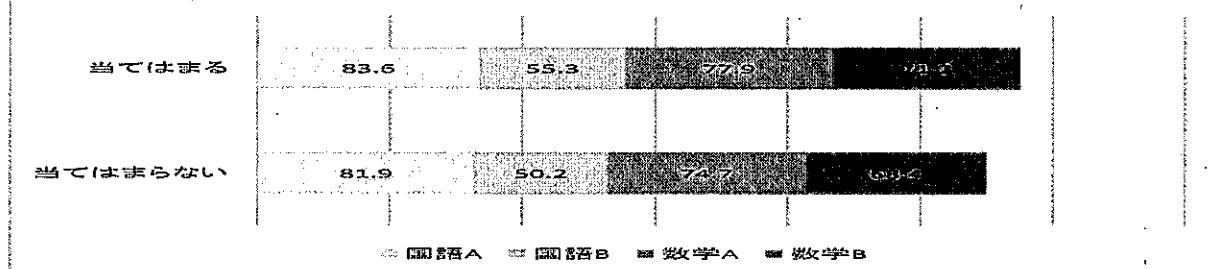
○社会的責任および正義感を有する生徒は、B 問題の正答率が高く、特に数学 B では約 10 % 上回っている。

学校の授業の復習をしている



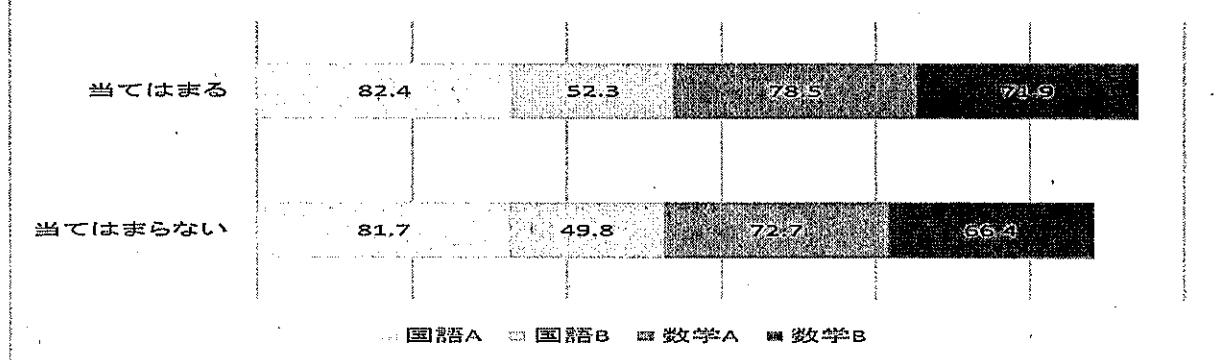
○自分で授業の復習を行っている生徒は、国語 B、数学 A・B の正答率が約 5 %高い。

平日、1日あたり1時間以上読書をしますか



○日頃から読書をしている生徒は、国語 B の正答率が約 5 %高い。

数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える



○数学の学習内容を生活の中で用いようとする生徒は、数学 A・B の正答率が 5 %以上高い。

# 平成26年度 全国学力・学習状況調査 児童質問紙

	H26 福井						
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
(1)朝食を毎日食べている	91.4	5.4	3.0	0.2			
(2)毎日、同じくらいの時刻に寝ている	42.9	40.1	14.2	2.8			
(3)毎日、同じくらいの時刻に起きている	64.9	28.1	5.8	1.2			
(4)ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	76.4	19.6	2.6	1.4			
(5)難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している	27.1	56.3	15.0	1.4			
(6)自分には、よいところがあると思う	44.5	39.1	12.4	3.8			
(7)友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ	23.8	32.5	30.7	12.8			
(8)友達に伝えたいことをうまく伝えることができる	34.4	46.0	16.2	3.2			
(9)友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる	64.6	30.0	5.0	0.2			
(10)将来の夢や目標を持っている	77.0	15.6	5.0	2.4			
(11)普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、TVやDVDを視聴しますか。(TVゲームは除く)	16.2	17.4	27.0	26.6	11.0	1.8	
(12)普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、ゲーム(TVゲーム、携帯型、HPを含む)をしますか。	5.4	6.8	13.8	25.3	32.1	16.6	
(13)普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、HPで電話やメール、インターネットをしますか。(ゲームを除く)	1.2	1.4	2.0	5.4	8.8	20.2	61.0
(14)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)	4.8	14.6	42.0	26.6	8.8	3.2	
(15)土・日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)	3.8	3.2	12.4	34.8	32.6	13.2	
(16)学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強をしていますか。	61.5	17.2	6.0	6.4	8.8		
(17)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書、雑誌を除く)	6.6	8.6	19.6	32.6	15.0	17.6	
(18)図本や放課後、学校が休みの日に、本(教科書、雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書室や地域の図書館に行きますか。	3.2	22.6	29.4	26.6	18.2		
(19)家人の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話をしますか。	52.4	27.2	15.8	4.6			
(20)家人の人(兄弟姉妹は含みません。)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。	67.6	27.2	4.2	1.0			
(21)自分で計画を立て勉強をしている	28.4	31.8	31.6	8.2			
(22)学校の宿題をしている	90.8	7.4	1.6	0.2			
(23)学校の授業の予習をしている	9.0	26.0	42.4	22.6			
(24)学校の授業の復習をしている	13.8	32.6	37.0	16.6			
(25)学校に行くのは楽しいと思いますか。	58.8	32.4	6.8	2.0			
(26)学校生活で、友達関係など何か悩みを抱えたら、誰に相談することが多いですか。	5.0	25.4	46.4	1.4	0.2	21.6	
(27)学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある	63.8	27.2	6.0	3.0			
(28)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	40.6	44.4	11.4	3.6			
(29)今住んでいる地域の行事に参加している	59.8	24.8	9.6	5.8			
(30)地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がある	31.8	35.8	25.2	7.2			
(31)地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	14.6	31.4	36.0	18.0			
(32)新聞を読んでいますか。	10.0	25.6	29.2	35.2			
(33)テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。(HPを用いる場合も含む)	58.2	27.0	9.6	5.2			
(34)学校のきまりを守っている	47.6	44.8	6.8	0.8			
(35)友達との約束を守っている	79.6	19.0	1.4	0.0			
(36)人の気持ちが分かる人間になりたいと思う	79.4	16.0	3.6	1.0			
(37)いじめは、どんな理由があってもいいことだと思う	84.4	13.0	1.4	1.2			
(38)人の役に立つ人間になりたいと思う	78.6	18.2	2.0	1.2			
(39)「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役立つ	51.6	39.6	6.0	2.8			
(40)「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	32.2	36.2	24.4	7.2			
(41)授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思う	33.4	43.4	19.6	3.6			
(42)授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う	53.4	31.2	12.0	3.4			
(43)授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う	47.7	37.3	12.8	2.2			
(44)授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う	53.6	29.0	14.0	3.4			
(45)授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う	40.0	32.7	20.1	7.2			
(46)400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい	40.0	28.6	19.8	11.6			
(47)学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい	29.8	33.2	22.6	14.4			
(48)学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	28.1	43.5	21.2	7.2			
(49)授業の中で分からないことがあつたら、どうすることが多いですか。	16.9	9.6	29.7	26.5	2.8	9.2	5.2
(50)国語の勉強は好きだ	18.6	35.9	31.3	14.2			
(51)国語の勉強は大切だ	71.2	24.4	2.6	1.8			
(52)国語の授業の内容はよく分かる	41.0	42.6	11.8	4.6			
(53)読書は好きだ	47.8	28.6	13.2	10.4			
(54)国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	63.2	28.4	6.4	2.0			
(55)国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	22.6	44.0	27.4	6.0			
(56)国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している	21.8	45.2	23.8	9.2			
(57)国語の授業で自分の考えを書くとき、考え方の理由が分かるように気を付けて書いていている	33.9	43.7	17.6	4.8			
(58)国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる	38.8	42.0	15.8	3.4			
(59)解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。	84.8	14.2	1.0				
(60)国語A(20分)	63.1	29.1	6.8	1.0			
(61)国語B(40分)	23.5	30.5	36.5	9.4			
(62)算数の勉強は好きだ	39.8	31.6	18.8	9.8			
(63)算数の勉強は大切だ	79.4	15.6	4.0	1.0			
(64)算数の授業の内容はよく分かる	54.0	30.8	11.6	3.6			
(65)算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたい	58.2	23.4	11.2	7.2			
(66)算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える	48.7	34.1	13.4	3.8			
(67)算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	37.2	33.6	23.2	6.0			
(68)算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	74.0	20.2	4.2	1.6			
(69)算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える	46.4	33.6	15.0	5.0			
(70)算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようになっている。	50.0	34.2	12.0	3.8			
(71)算数の授業で問題の解き方や考え方方が分かるようにノートに書いている	55.2	31.6	10.4	2.8			
(72)言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。	87.6	11.2	1.2				
(73)算数A(20分)	68.4	27.6	3.6	0.4			
(74)算数B(40分)	55.6	30.0	12.0	2.4			

# 平成26年度 全国学力・学習状況調査 生徒質問紙

H26 福井		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
(1)朝食を毎日食べている		88.4	9.0	2.0	0.5			
(2)毎日、同じくらいの時刻に寝ている		33.2	45.7	17.7	3.4			
(3)毎日、同じくらいの時刻に起きている		58.3	36.6	4.7	0.4			
(4)ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある		75.1	20.9	3.6	0.4			
(5)難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している		15.0	56.0	25.8	3.1			
(6)自分には、よいところがあると思う		26.9	46.4	20.9	5.6			
(7)友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ		14.5	33.1	39.2	13.0			
(8)友達に伝えたいことをうまく伝えることができる		26.9	48.6	21.5	2.9			
(9)友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる		58.8	35.6	5.1	0.4			
(10)将来の夢や目標を持っている		51.4	24.6	16.6	7.4			
(11)普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、TVやDVDを視聴しますか。(TVゲームは除く)		10.3	14.6	26.9	31.1	15.4	1.6	
(12)普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、ゲーム(TVゲーム、携帯型、HPを含む)をしますか。		7.8	8.0	17.0	21.2	29.3	16.7	
(13)普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、HPで通話やメール、インターネットをしますか。(ゲームを除く)		8.2	7.8	14.0	18.8	13.3	11.8	26.0
(14)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)		6.3	24.1	39.6	20.6	6.9	2.5	
(15)土・曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)		3.8	10.7	29.5	33.8	17.0	5.2	
(16)学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強をしていますか。		51.5	13.0	10.3	20.4	4.7		
(17)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書、雑誌を除く)		3.8	8.1	16.1	27.8	12.8	31.3	
(18)休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書、雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書室や地域の図書館に行きますか。		2.5	3.8	15.2	24.4	54.1		
(19)家人の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話をしますか。		46.3	26.4	21.2	6.1			
(20)家人の人(兄妹姉妹は含みません。)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか。		38.0	39.9	16.3	5.8			
(21)自分で計画を立てて勉強をしている		16.1	25.5	43.9	14.5			
(22)学校の宿題をしている		78.8	15.4	4.3	1.4			
(23)学校の授業の予習をしている		7.8	18.1	45.8	28.3			
(24)学校の授業の復習をしている		17.7	31.3	34.9	15.9			
(25)学校に行くのは楽しいと思いますか。		50.8	35.3	9.8	4.2			
(26)学校生活で、友達関係など何か悩みを抱えたら、誰に相談することが多いですか。		1.3	47.7	22.1	0.9	0.4	27.6	
(27)学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある		63.4	25.7	8.3	2.5			
(28)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う		25.2	50.5	20.5	3.8			
(29)今住んでいる地域の行事に参加している		26.2	32.2	23.9	17.7			
(30)地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がある		21.7	38.5	28.4	11.4			
(31)地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある		9.2	22.1	44.5	24.2			
(32)新聞を読んでいますか。		8.7	17.8	22.1	51.4			
(33)テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか。(HPを用いる場合も含む)		49.2	33.2	10.6	6.9			
(34)学校のきまりを守っている		60.4	36.2	2.9	0.5			
(35)友達との約束を守っている		73.4	25.1	1.4	0.0			
(36)人の気持ちが分かる人間になりたいと思う		80.1	16.3	2.5	1.1			
(37)いじめは、どんな理由があってもいいことだと思う		74.0	20.6	4.0	1.4			
(38)人の役に立つ人間になりたいと思う		78.8	17.5	2.4	1.3			
(39)「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役立つ		25.9	51.2	17.2	5.8			
(40)「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立て情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる		17.5	42.0	32.4	8.1			
(41)授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思う		17.5	37.4	35.3	9.8			
(42)授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う		31.9	50.7	14.5	2.9			
(43)授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思う		39.6	43.9	14.3	2.2			
(44)授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う		23.1	41.2	26.2	9.4			
(45)授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う		14.8	36.3	38.7	10.1			
(46)400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい		42.8	27.2	19.4	10.7			
(47)学校の授業などで、自分の考え方を他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい		34.1	34.2	21.9	9.8			
(48)学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考え方を深めたり、広げたりすることができている		19.0	50.9	23.4	6.7			
(49)授業の中で分からなかったことがあつたら、どうすることが多いですか。		8.1	9.0	40.2	6.6	10.6	15.6	9.9
(50)国語の勉強は好きだ		15.6	39.8	32.5	12.1			
(51)国語の勉強は大切だ		51.2	37.6	8.7	2.5			
(52)国語の授業の内容はよく分かる		19.9	56.2	20.8	3.1			
(53)読書は好きだ		50.6	22.1	16.3	11.0			
(54)国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つ		45.2	40.5	10.7	3.6			
(55)国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考え方を話したり、書いたりしている		14.8	41.8	37.1	6.3			
(56)国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している		11.6	37.8	42.0	8.7			
(57)国語の授業で自分の考え方を書くとき、考え方の理由が分かるように気を付けて書いていている		18.3	42.3	33.6	5.8			
(58)国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる。		22.6	44.2	26.8	6.3			
(59)解答を文章で書く問題がありました。それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか。		83.3	14.3	2.4				
(60)国語A(45分)		68.6	27.6	3.1	0.7			
(61)国語B(45分)		45.7	38.0	13.5	2.7			
(62)数学の勉強は好きだ		28.6	27.8	25.3	18.3			
(63)数学の勉強は大切だ		48.1	35.3	12.5	4.2			
(64)数学の授業の内容はよく分かる		31.3	41.8	21.2	5.8			
(65)数学ができるようになりたい		73.4	18.8	4.9	2.9			
(66)数学の問題の解き方が分からぬときは、諦めずにいろいろな方法を考える		33.0	36.6	23.4	7.1			
(67)数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える		13.9	27.0	39.3	19.7			
(68)数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ		41.0	32.7	17.4	8.9			
(69)数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える		26.6	33.1	30.4	9.9			
(70)数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている。		31.3	39.4	22.2	7.1			
(71)数学の授業で問題の解き方や考え方方が分かるようにノートに書いている		45.8	37.1	12.3	4.9			
(72)解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか。		69.4	27.1	3.4				
(73)数学A(45分)		66.9	27.7	4.5	0.9			
(74)数学B(45分)		43.5	34.6	18.3	3.6			

## 全国学力・学習状況調査 質問紙の選択肢について

※前ページの質問紙の選択肢①～⑦の内容については、下記の通りである。

### 基本的な選択肢の内容

#### ○選択肢が4つの場合

- ① 「している」（「当てはまる（そう思う）」）など
- ② 「どちらかといえばしている」（「どちらかといえば当てはまる（そう思う）」）など
- ③ 「あまりしていない」（「どちらかといえば当てはまらない（そう思わない）」）など
- ④ 「全くしていない」（「当てはまらない（そう思わない）」）など

#### ○時間を選択する設問（選択肢が5つ以上）

- ・大きい数量から順に①から列記されており、最後の番号は「全くしない」「持っていない」などの内容

### 設問独自の選択肢の内容

#### ○設問(16)の選択肢

- ① 学習塾に通っていない
- ② 学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している
- ③ 学校の勉強でよくわからなかった内容を勉強している
- ④ 上記の②、③の両方の内容を勉強している
- ⑤ 上記の②、③の内容のどちらともいえない

#### ○設問(26)の選択肢

- ① 先生
- ② 友達
- ③ 家の人（兄弟姉妹を含む）
- ④ 保健室の先生
- ⑤ スクールカウンセラー
- ⑥ 誰にも相談しない

#### ○設問(49)の選択肢

- ① その場で先生に尋ねる
- ② 授業が終わってから先生に尋ねに行く
- ③ 友達に尋ねる
- ④ 家の人の尋ねる
- ⑤ 学習塾の先生（家庭教師の先生も含む）に尋ねる
- ⑥ 自分で調べる
- ⑦ そのままにしておく

#### ○設問(59), (72)の選択肢

- ① 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
- ② 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
- ③ 書く問題は全く解答しなかった